## 患者さんへ

## 「外来慢性透析患者における運動機能と生活空間の拡がりとの関係性」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることができる場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を提示して適切な同意を得ること、それが困難な場合には、その情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2023 年 7 月から 2026 年 4 月の期間に当院で人工血液透析を行っている方のうち運
	動機能評価を行うことができる患者さんを対象とします。
2 研究目的 方法	研究の期間 施設院長承認後(2024年3月予定) ~ 2026年10月
	1日4~5時間、週3回以上の血液透析を行う慢性透析患者さんにおいて日常におけ
	る生活範囲の拡がりと運動機能との関係性を知ることは、血液透析患者さんの活動性
	や生活の質維持と向上を含めた目標設定に繋がる可能性があります。この研究では、
	診療録の情報から、日常における生活範囲の拡がりと運動機能との関係性について、
	検討します。
3情報の利用拒	同意いただいた後であっても、いつでも撤回できます。情報が当該研究に用いられるこ
否	とについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁で
	きる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、
	「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じるこ
	とはありません。ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解
	析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合も
	あります。
4 研究に用いる情	情報:身長、年齢、体重、性別、透析歴、握力、足の筋力、個人の生活の空間的な広が
報の種類	りにおける移動を評価する指標(LSA)、運動機能に関する評価 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希
	望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
	で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
	照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
	研究責任者:小出紘靖 大垣徳洲会病院 リハビリテーション科 理学療法士
	住所: 〒503-0015
	岐阜県大垣市林町 6 丁目 85-1
	連絡先:TEL:0584-77-6110